

第151回 埼玉医科大学病院IRB委員会議事録

日 時：平成26年12月1日（月） 16：30～17：45

場 所：本部棟3階・会議室

出 席 者：16名

委任状出席：1名

事 務 局：1名

議事

- 前回の議事録の確認があり、承認された。
- 今月より新委員として児玉千春委員、根岸正道委員が加わった。根岸正道委員は今月欠席だったため、児玉千春委員が紹介された。
- 14-080 整形外科・脊椎外科 織田 弘美 教授
→平成26年11月委員会、条件付承認。修正された書類の提出があり承認された。
- 14-082 整形外科・脊椎外科 織田 弘美 教授
→平成26年11月委員会、条件付承認。修正された書類の提出があり承認された。
- 14-064 消化器内科・肝臓内科 稲生 実枝 准教授
→平成26年11月委員会、条件付承認。修正された書類の提出があり承認された。
- 14-084 総合診療内科 宮川 義隆 教授
→平成26年11月委員会、条件付承認。修正された書類の提出があり承認された。
- 14-087 腎臓内科 岡田 浩一 教授
→平成26年11月委員会、条件付承認。修正された書類の提出があり承認された。
- 14-088 腎臓内科 友利 浩司 講師
→平成26年11月委員会、条件付承認。修正された書類の提出があり承認された。
- 14-069 リウマチ膠原病科 三村 俊英 教授
→平成26年10月委員会、条件付承認。修正された書類の提出があり承認された。
- 14-072 皮膚科 倉持 朗 教授
→平成26年10月委員会、条件付承認。修正された書類の提出があり承認された。

申請書番号	14-097
課題名	日常診療下における心臓CTの被爆線量に関する調査研究
申請者	放射線科 新津 守 教授

1. 申請者新津守教授（放射線科）に代わり井上快児助教（放射線科）より、提出された課題についての説明が行われた。
2. 審議結果：承認。

請書番号	14-099
課題名	病原性のある細菌および真菌の保存
申請者	感染症科・感染制御科 前崎 繁文 教授

1. 申請者前崎繁文教授（感染症科・感染制御科）に代わり樽本憲人講師（感染症科・感染制御科）より、提出された課題についての説明が行われた。

2. 審議結果：非該当。

申請書番号	14-101
課題名	脳炎、無菌性髄膜炎、熱性痙攣等の原因として考えられるウイルスの解析
申請者	小児科 大竹 明 教授

1. 申請者大竹明教授（小児）に代わり町田早苗助教（医学研究センター）より、提出された課題についての説明が行われた。

2. 審議結果：承認。

申請書番号	14-102
課題名	人工股関節全置換術後の骨に対するデノスマブの効果
申請者	整形外科・脊椎外科 金 潤澤 教授

1. 申請者金潤澤教授（整形外科・脊椎外科）に代わり渡會恵介助教（整形外科・脊椎外科）より、提出された課題についての説明が行われた。

2. 審議結果：条件付承認。

申請書番号	14-104
課題名	椎間関節における解剖学研究
申請者	整形外科・脊椎外科 釘宮 典考 講師

1. 申請者釘宮典考講師（整形外科・脊椎外科）より、提出された課題についての、申請者釘宮講師が手術中のため書面審査で審議が行われた。

2. 審議結果：条件付承認。

申請書番号	14-098
課題名	光干渉断層計アンギオグラフィーによる眼底病変の血管異常の検討
申請者	眼科 板谷 正紀 教授

1. 申請者板谷正紀教授（眼科）より、提出された課題についての説明が行われた。

2. 審議結果：条件付承認。

申請書番号	14-096
課題名	質量分析装置（Biotyper）を用いた抗酸菌同定について
申請者	中央検査部 森吉 美穂 講師

1. 当院単独の後方視的臨床研究であるため、書面審査のみの審査とした。
2. 審議結果：承認。

申請書番号	14-100
課題名	難治性創傷における創傷治癒阻害因子の検討
申請者	形成外科・美容外科 市岡 滋 教授

1. 当院単独の後方視的臨床研究であるため、書面審査のみの審査とした。
2. 審議結果：承認。

申請書番号	14-103
課題名	当院での自己輸血の現状と有効性の解析
申請者	輸血・細胞移植部 岡田 義昭 部長

1. 当院単独の後方視的臨床研究であるため、書面審査のみの審査とした。
2. 審議結果：承認。

以上